

製品名: FGF9 ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86782

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000
分子量	Calculated MW:23 kDa; Observed MW:26 kDa

抗原情報

遺伝子名	FGF9
別名	GAF; FGF-9; SYNS3; HBFG-9; HBGF-9
遺伝子 ID	2254
SwissProt ID	P31371
免疫原	ヒト FGF9 の組み換えタンパク質

背景

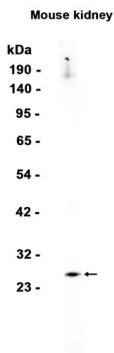
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、線維芽細胞増殖因子（FGF）ファミリーのメンバーです。FGFファミリーのメンバー

は、広範な細胞分裂促進作用および細胞生存活性を有し、胚発生、細胞増殖、形態形成、組織修復、腫瘍の増殖および浸潤など、様々な生物学的プロセスに関与しています。このタンパク質は、培養グリア細胞に対して増殖刺激作用を示す分泌因子として単離されました。神経系において、このタンパク質は主にニューロンによって産生され、グリア細胞の発達に重要である可能性があります。この遺伝子のマウスホモログの発現は、ソニックヘッジホッグ (Shh) シグナル伝達に依存することが明らかになりました。ホモログ遺伝子を欠損したマウスは、雄から雌への性転換表現型を示し、精巣胚発生における役割を示唆しています。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



FGF9 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス腎臓組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。